



激甚災害初動対応フローチャート



激甚災害発生！

火元の始末、電気ブレーカーの遮断など、一般の家庭での二次災害の防止と同じ考え方

1. 出務

災害発生時から
数人が出務するまで

二次災害の防止

出務！

出務途中で被害情報収集！
⇒山麓線沿いの土砂災害？

安全な出勤経路！

⇒中央幹線・山手幹線

庁舎の安全の確認

宿直員との連携

⇒ライフラインは使用可？

庁舎立入不可！

庁舎立入可能！

長田消防署へ！

301会議室へ！

防災用品キャビネットの確認！

⇒マニュアルを見て…

災害対策本部
設営の準備！

片付けたり…

机を並べたり…

2. 組織化

指示者の決定、
全体の組織化

グループ1
・災害情報収集
・防災資材の確認

グループ2
・収集した情報の蓄積、
整理、掲示、

指示者(管理職)

・マニュアルの確認
・人の配置

指示

指示

報告

報告

グループ3

・電話対応
・防災無線対応

グループ4

・通信途絶時の連絡
・避難所などへの派遣

3. 移行

防災組織計画体制
への移行

複数の管理職の存在

災害規模についての情報

十分な職員数

市民の被災状況の情報

市など関係機関との連絡

防災資材の確保

これら条件が
そろえば…

対策本部合議
の上、防災組
織計画体制
へ！